

病害虫発生速報

令和7年6月25日
第7号

対象作物：おうとう

発信元 山形県病害虫防除所
TEL 023-644-4241(内陸)
0235-78-3115(庄内)

**題名：褐色せん孔病の発病葉が見られ始めています！
収穫終了後速やかに薬剤防除の徹底を！**

1. 発生概況及び今後の予報

- (1) 前年秋季の発生量は多かった（写真1、2）。
- (2) 6月後半に実施した巡回調査の結果、平均発病葉率が2.4%、全調査地点（9地点）で発生が確認されている（表）。
- (3) 向こう1か月の降水量は平年並と予報されており、降雨による感染の拡大が予想される。

2. 防除対策

- (1) 収穫終了後は速やかに薬剤防除を実施する。
- (2) 本病の葉への感染は秋季まで長期に渡り、雨よけ除去後は降雨により感染が多くなる。防除に当たっては、雨の合間をみて散布間隔があきすぎないように注意する。
- (3) 薬剤の選定に当たっては「山形県病害虫防除基準」を参照し、散布ムラが生じないようにいねいに薬剤散布を行う。なお、収穫終了後の薬剤散布については翌年の収穫までの総使用回数を考慮して使用する。

表 巡回調査における平均発病葉率の推移

年次	6月前半	6月後半	7月前半	7月後半	8月前半	8月後半	9月前半	9月後半
本年	1.7	2.4						
前年	-	-	5.2	16.3	31.2	42.1	63.2	84.2
平年	-	-	-	7.6	-	17.7	-	31.3



写真1 発病葉（令和6年7月26日撮影）



写真2 発病葉（令和6年7月26日撮影）

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準（適用作物、収穫前使用日数、使用回数等）を遵守するとともに、隣接地や周辺作物へ飛散しないよう十分留意し、農薬の使用後は防除日誌の記帳を行う。